



第72回入学式



平成30年4月11日(水)に第72回入学式が挙行されました。新入生218名が少し大きめの制服で颯爽と入場し、厳かに式が始まりました。新入生を代表し、板垣結衣さんが、「勉強や部活動への不安はあるが、南中生としての誇りを持ち、たくさんの仲間と協力し、色々なことにチャレンジしていきます。」との誓いの言葉を述べました。また、在校生を代表して、生徒会長の浅田 知緯くんが、『南

中伝統の「兄弟学級」は、先輩と後輩が協力し、一つの行事を作り上げていき、「南中生」として自覚と誇りを持ってともに歩んでいきましょう。』と歓迎の言葉がありました。在校生の「校歌合唱」はハーモニーが綺麗で、とても素晴らしい四部合唱でした。

学校長式辞

そよ風と、木々の若葉、まだ散らずにいる桜が祝福している春爛漫のこの良き日に、伊丹市教育委員会を始め、地域・保護者の皆様方の多数のご臨席のもとに、第七十二回入学式を挙行できますことは誠に喜ばしいことであります。心より感謝申し上げます。

本日、喜びの入学式を迎えられた新入生の皆さんにまず心からお祝い申し上げます。ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、伝統と歴史のある南中学校の生徒になりました。三年間で自己を確立し、持っている能力に磨きをかけ、大人になるための学習をしなければなりません。「学習」という言葉は「学ぶ」という字と、「習う」という字からできています。両方とも勉強するという意味ですが、「学ぶ」は主体的に知識や技能を身につけるという意味で、「習う」は教えてもらうという受け身の意味があります。小学校では、先生に教えてもらうという「習う」が多かったかもしれませんが、中学校では、先生に教えてもらうだけでなく、授業や生徒会活動などで、自分自身で主体的に「学ぶ」ことが求められます。これが大人になる準備をするための中学校での学習です。また、中学校では何を学ぶかも大切です。学校は教科での知識や考え方だけを学ぶ場では決してありません。学級や部活動の中で人間関係を学び、心身を鍛え、社会の一員になるための基礎をつくる場でもあります。学びは決して楽なものではありません。一度で理解できないことやうまくいかないこと、考えがでてこないことがほとんどです。一度でだめなら二度やり、二度でだめなら三度やるという、繰り返し粘り強く学ぶことも大切です。また、学級や部活動での人間関係がうまくいかずに悩むこともあるでしょう。一人で悩まず、先生やカウンセラーと相談しながら解決を図っていくことも学ぶということです。

ここで保護者の皆様に一言ご挨拶申し上げます。「本日はお子さまのご入学、誠にありがとうございます。心よりお慶び申し上げます。」教職員一同、一致団結し、一人ひとりを愛情深く、しっかりと教育し、成長を支援してまいります。

学校は、生徒の学びの場であり、教育機関です。教師は教育の専門家であります。しかし、個々のお子さんをご存知、その子にとっての最大の教育者はそれぞれのご家庭です。家庭教育の重要性と生徒の心の安定を支える教育のあり方についてはここで語るまでもありません。集団を計画的に教育する学校と一人のお子さんを教育するご家庭とが、同じ方向を向き、協力し合うことが、生徒個々の成長には欠かせません。学校と家庭とが連携し、一人ひとりのお子さまの成長のためにも皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、本日ご多用の中、新入生のためにご臨席いただきましたご来賓の皆様には、高いところからではございますが、厚くお礼を申し上げます。ありがとうございます。

ここに入学された新入生の皆さんは多くの人から将来を期待されています。失敗を恐れず、何度でもやり直し、そして新しい仲間と触れ合い、たくさんの経験をして、自分の考え方を高めていってください。自分でできることを見つけ、自分でできたことをたくさん積み重ねる三年間にしてください。

それでは新入生の皆さん、これからの活躍を大いに期待して、私の式辞といたします。

★修学旅行、トライやる・ウィーク、林間学校が始まります！

●3年生 修学旅行 (5/28～5/30)

主たる行き先は、長崎方面です。

学校からバスで新神戸まで移動し、新幹線で博多まで行きます。1日目は平和公園でセレモニーを行い、原爆資料館を見学します。2日目は、長崎市内で1日班別活動を行います。

3日目はペーロン船体験をし、太宰府天満宮をお参りした後、博多から新幹線とバスで帰校します。見て、感じて、聴いて、感動と思い出づくりになる修学旅行にしたいと思います。

●2年生 トライやる・ウィーク (5/7～5/11)

生徒たちが、90箇所の地域の事業所に分かれて職場体験学習を行います。

保護者・地域の皆様も子どもたちの活動を見かけられた時には、お声かけをお願いします。

●1年生 林間学校 (5/8～5/10)

行き先は、養父市ハチ高原の民宿「みやま荘」です。

林間学校では、仲間作りや集団行動を通して、中学校生活におけるルールやマナーを身につけ、キャンプファイヤー、オリエンテーリングなどの活動を通して、自然に親しみ、思いやりの心を育むために実施します。

平成30年度 南中学校の職員を紹介します

○ 各学年の職員

第1学年			第2学年			第3学年		
主任・教務	服部 勉	数学	主 任	高木 匡	数学	主任・研究	藤澤 恭子	社会
1組	村上 彰吾	保体	1組	濱川 理恵	保体	1組	松浦 信	数学
2組	安達 安貴	英語	2組	青山 航	理科	2組	松井 祐二	技術
3組	小松 駿太	数学	3組	川上 史子	国語	3組	宗行 亮	理科
4組	柳原 百	国語	4組	田名瀬 雅史	数学	4組	岩村 春奈	英語
5組	村上 知佳	音楽	5組	近藤 麻衣	英語	5組	服部 誠也	社会
6組	福原 健二	社会	6組	砂川 弘志	社会	6組	植松 佑多加	保体
特別支援	新多 貴明	数学	特別支援	榎谷 博康	理科	特別支援	中村 陽子	数学
生指不登校	寺井 浩治	英語	学年付	宮本 友望	英語	進路指導	佐藤 博和	理科
学年付	田村 泉美	理科	学年付	松山 育英	家庭	学年付	伊藤 早苗	国語
学年付	高橋 豊一	国語	特支コーディネーター	横山 信	保体	学年付	山崎 恵理子	美術
拠点校指導	和田 啓子	国語				学年付	吉田 美貴	英語
						学年付	松岡 妙子	英語

○ 学校全体に関わる職員

校長	柳井 泰司	教頭	山崎 佳恵
養護教諭	フォス 智恵美	事務職員	前床 優子
栄養教諭	立岩 ゆり	事務職員	菅原 真紀
特別支援教育支援員	崎浜 里織	技能員	沖 忠匡
特別支援多人数	上田 聖子	介助員	澤田 隼輔
学校司書	西村 かすみ	事務補助	森 馨子
A L T	ピーター・コールマン	学校カウンセラー	小藺 睦
初任者指導	下川 幸二	給食配膳	秋岡 祐子
初任者指導	石堂 純子	給食配膳	浜田 マミ

5月の主な予定

1日(火)	1年林間学校、2年トライやる・ウィーク、3年修学旅行保護者説明会
	PTA総会
7日(月)	～11日(金) 2年トライやる・ウィーク
8日(火)	～10日(木) 1年林間学校
11日(金)	1年生代休
12日(土)	「南中土曜学習」9時～11時 会議室 全学年対象
17日(木)	・18日(金) 中間テスト
28日(月)	～30日(水) 3年修学旅行
31日(木)	3年生代休